

がん診療
推進委員会
だより

オリブ山病院 緩和ケア病棟での 研修を終えて

オリブ山病院の緩和
ケア病棟は、医療機器のアラーム音や電
話の音も気にならない静かな空間で、穏や
かな音楽が流れていました。それは、研修
に訪れ、はじめに目にした光景でした。

私たち急性期病棟の看護師が、終末期
の患者様やそのご家族への看護について学
ぶ機会として、8月中旬から10月上旬まで
の期間に、6人の看護師がオリブ山病院の
緩和ケア病棟に研修に行きました。

当病院において、入院中の患者さんの
中には病気の進行そのものをとめること
ができず、これからの過ごし方について選
択・決断しなければならぬ方もいます。
最初の入院の時は治療のための入院が、何
度か入院を繰り返して、いつしか、治療の
効果が得られない状態と告げられる日が
くる方もいらっしゃいます。ある患者様は、
「こんな日が来るとは分かってはいたけど、
こんなに早いとはね」と言われました。私
は、そう話された患者様の肩に触れ、うな
ずくのが精一杯でした。

患者様の不安や恐怖を理解することは
できても、それを完全に取除くことはで
きないでしょう。それでも私達は、目の前
の患者様やそのご家族と向き合わなけれ

ばなりません。「看護師
さんは忙しい
そうにして
いるから」と
言われます
が、「いつで
も呼んでく
ださい」と言
い続けるし
かありません
。一番近く
にいるのは
看護師だけ
からです。「こ
れからどう
過ごしたい
か一緒に考
えていきましょ
う」、「いつも
私達が居ます
ひとりではあり
ません」と言
える看護師
であらうと心
に刻みました。

研修で学んだ看護師だけでなく、その
精神が病棟全体に受け継がれていくと信
じて、今日も患者様のもとに向かいます。

北5階病棟 師長 富浜 好恵



第33回 やすらぎの会を開催しました

去る10月5日、介護老
人保健施設アルカディア
棟6階で第33回やすらぎ
の会(浦添総合病院 乳がん患者会)
を開催しました。

第一部は、救命救急士、儀間辰二さ
んに講師をしていただき、「いざという
時に役に立つ!!簡単に学べる心肺蘇生
法」を勉強しました。初参加の方、入院
中で車椅子での参加の方と20名の方
がいらしてください、真剣な雰囲気の中
にも笑い声があふれていました。講
習では、応急手当の流れとポイント①
119番への通報②助けを呼ぶ・A E
Dを頼む③呼吸の確認④胸骨圧迫⑤
手順に従ってA E Dを操作と、胸骨圧
迫を学びました。A E Dは一台を皆で
取り囲み、順にスイッチを押し、万一の
時もPUSHできる！ことを確かめ合
い、講習を締めくくりました。

第二部ゆんたく会はテーマを持た
ずの茶話会で、病気のこと、人生のこ
と、乳がんのこと、家族のことなど、に
ぎやかに、時にしんみりと、ぶつちやけ
トークもあり、元看護師さんの温かく
勇気づけられる話もありました。また、
メンバーさんが、心を込めて揚げてこ
られたサーターアンダギーが何気
心に開かせてくれているようでした。

また、ゆんたく会では、11月9日、10
日に開催のリレー・フォー・ライフ・ジャ
パンに飾る灯籠に、生きる希望や感謝
を書きました(初参加で覗いたりレレ
・フォー・ライフで、ドクターズトークで
疑問・質問に熱く語られる藏下先生が
いました。頑張っている姿が光っていま
した！)。
今回は乳腺のドクター抜きで、メン
バーの自分達だけで行いましたが、手
応えを感じられ、私達らしい会だった
と思います。やすらぎの会は、心温まる
を目指して、いつも貴方の幸せと笑顔
を応援しています。次回の参加をお待
ちしております。

やすらぎの会 登野 茂美

PUSHコースのご案内

「誰でも」「短時間で」「気軽に」心肺蘇生を学べます



詳しくは 沖縄PUSHネットワークで検索!
<https://www.okinawa-push.com/>

沖縄 PUSH 検索

- ☑ 所要時間は わずか 45 分間
- ☑ 可愛いキャラクターDVDを見ながら
- ☑ 楽しく学べます

